

SHC

T-7

3262

第七卷 土木工程

水文地質

機械工程 土木工程

昭和 40 年 7 月 15 日

寄贈者 玉木寅彦



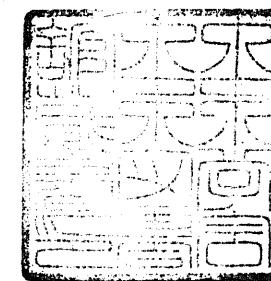
名著100選図書

登録	昭和 40 年 7 月 19 日
番号	第 3262 号
土木学会 附属 土木図書館	

日本	英	日本	英	日本	英
16. 23. 錐型セメントシル	Conical cement silo	161. 23. (Cement silo)	(セメント貯蔵槽)	66. 1. 28. (Cement silo)	Cement silo
16. 25. 砂取地	Sand採取地	165. 13. (Sand採取地)	砂採取場	18. 1. 10. (Sand採取地)	Sand採取地
16. 26. 雨排気 (使用年数 7 年)	Rainwater drain (useful life 7 years)	173. 3. (Rainwater drain)	雨水排水管	24. 6. 離合軸	Shaft coupling
34. 6. 離合軸	Shaft coupling	174. 4. (Shaft coupling)	軸連結	33. 14. 套合用	Shaft fit
36. 10. 鋼索 (Ropeway rope)	Steel wire (ropeway rope)	175. 8. (Drive)	曳引用	64. 11. 車 (Car)	車 (Car)
66. 9. 2. 流送車 (Overhead conveyor)	Flow conveyor (overhead conveyor)	175. 9. (Conveying system)	運送装置	66. 9. 2. 流送車 (Overhead conveyor)	Flow conveyor (overhead conveyor)
* 13. 5. (Double cantilever crane)	Double cantilever crane	176. 13. (Cantilever crane)	吊橋式吊車	67. 6. 摺板面 (Trough beam)	摺板面 (Trough beam)
67. 6. 摺板面 (Trough beam)	Trough beam	177. 13. (Cantilever crane)	吊橋式吊車	68. 13. (Cantilever beam)	Cantilever beam
74. 9. (Locomotive crane)	(Locomotive crane)	214. 21. (Locomotive crane)	機関車吊車	88. 9. 1. 更に需 (需) を施す	更に需 (需) を施す
92. 8. さは此器械の起作用にて依り	さは此器械の起作用にて依り	218. 10. (Lifting apparatus)	起動装置	92. 8. 共全部が鉱物質が用ひられる	共全部が鉱物質が用ひられる
100. 11. 何れも塊が岩石にて	何れも塊が岩石にて	219. 8. (O)との如きには、打撃を受ける。	受ける。	100. 11. 何れも塊が岩石にて	何れも塊が岩石にて
100. 23. 5. ローラー	Roller	220. 8. 行 (走) カー	走行 (走) 車	100. 23. 5. ローラー	Roller
107. 5. ローラー	Roller	221. 1. 高く高く	高さ (高度)	107. 5. ローラー	Roller
115. 6. (ローラー) ベルト	(Roller) Belt	231. 1. つて脱 (脱離)	脱離 (離脱)	115. 6. (ローラー) ベルト	(Roller) Belt
116. 1. 動輪 (Pneumatic tire)	Pneumatic tire	232. 13. (Rubber-tired trailer)	ゴムタイヤによるトレーラー	116. 1. 動輪 (Pneumatic tire)	Pneumatic tire
122. 9. 軽鉄軌道 (Railway track)	Railway track	243. 23. (Asphalt sprayer)	アスファルト噴霧器	122. 9. 軽鉄軌道 (Railway track)	Railway track
125. 15. 低心臓 (Centrifugal pump)	Centrifugal pump	245. 3. 住宅區割 (Residential area)	住宅區割 (Residential area)	125. 15. 低心臓 (Centrifugal pump)	Centrifugal pump
128. 6. T. N. A. & B.	T. N. A. & B.	247. 4. 左右は隔壁 (Wall)	左右は隔壁 (Wall)	128. 6. T. N. A. & B.	T. N. A. & B.
* 18. 振動したる鐵道車	Vibrating railcar	253. 14. 運管をそのまま下	下方導管	128. 6. T. N. A. & B.	T. N. A. & B.
143. 17. 液体 (Liquid)	Liquid	254. 2. 下方導管	下方導管	143. 17. 液体 (Liquid)	Liquid
144. 9. 液の混浴用吸出管 (吸出管)	Mixing liquid discharge pipe (discharge pipe)	255. 19. (Worthington pump)	(Worthington pump)	144. 9. 液の混浴用吸出管 (吸出管)	Mixing liquid discharge pipe (discharge pipe)
146. 8. ブリードバーナー (Bleed burner)	Bleed burner	260. 15. (Gasoline pump)	(Gasoline pump)	146. 8. ブリードバーナー (Bleed burner)	Bleed burner
160. 1. 丸印 (印) ポッカアル型	Polka dot type (dot)	265. 13. 井戸の一つの	井戸の一つの	160. 1. 丸印 (印) ポッカアル型	Polka dot type (dot)
161. 6. 下方導管 (Down-take pipe)	Down-take pipe	266. 1. (Water-tube boiler)	(Water-tube boiler)	161. 6. 下方導管 (Down-take pipe)	Down-take pipe
		271. 7. (Hydroelectric power)	(Hydroelectric power)		

土木工事器具機械

志水直彦著



東京

常磐書房版

目 次

第一章 総 論	
第一節 工事に機械を用ふる利益	1
第二節 工事用器具機械の分類	2
第三節 機械の選擇に關する注意	4
第四節 工事用機械の使用年限	7
第五節 工事用機械費計算法	12
第二章 運搬及操重設備	14—76
第一節 道路上の運搬設備	14
第一項 貨物自動車	14
第二項 牽引車	20
第二節 軌道上の運搬設備	23
第一項 トコピール	24
第二項 輕便機關車	24
第三項 土工用各種車輛	26
第三節 架空運搬装置	28
第一項 架空索道	29
第二項 架空運搬操重索道	35
第四節 連續運搬装置	37
第一項 オクス昇降機	38
第二項 調帶運搬装置	40
第三項 可搬貨物積載機	41
第五節 操重機の種類	44

第一項 手重機	45
第二項 麻繩及鋼索	46
第三項 絞 輪	50
第四項 鎖 輪	53
第五項 手動捲揚機械及噸合比	56
第六項 捲揚機の原動力及各部の構造	58
第七項 各種動力捲揚機	62
第八項 坊主丸太	65
第九項 合掌起重機	65
第十項 脚立起重機	65
第六節 各種起重機	66
第一項 電氣起重機	67
第二項 架空移動起重機	68
第三項 ゴライアス起重機	68
第四項 橋梁起重機	69
第五項 突梁起重機	70
第六項 回旋起重機	71
第七項 動臂起重機	71
第八項 タイタン起重機	73
第九項 埠頭起重機	74
第十項 回旋移動起重機	74
第十一項 救援起重機	76
第三章 掘鑿及浚渫機	77—127
第一節 掘鑿の作用及掘鑿機械の種類	77

第二節 掘鑿用手道具類	78
第三節 浅き掘鑿を行ふ機械	79
第一項 牽索掘鑿機	79
第二項 スキムマースクープ掘鑿機	81
第三項 スラツクケーブル掘鑿機	82
第四節 深き掘鑿を行ふ機械	85
第一項 長柄掘鑿機械	85
第二項 デツチャースクープ掘鑿機	88
第三項 連續鋤鍊掘鑿機	89
第四項 溝渠掘鑿機械	90
第五項 車輪型掘鑿機	92
第五節 隧道掘鑿設備	92
第一項 空氣壓縮機	93
第二項 磾岩機	100
第三項 碳出機械	107
第六節 浚渫の作用及浚渫機の種類	110
第七節 摦揚式浚渫機	111
第一項 摦器の種類	112
第二項 摦揚式浚渫機の操縦	116
第八節 抱揚式浚渫機	117
第一項 抱揚式浚渫機の構造	117
第二項 抱揚式浚渫機の操縦	119
第九節 泡揚式浚渫機	120
第一項 泡揚式浚渫機の構造	121
第二項 泡揚式浚渫機の操縦	122

第十節 吸揚式浚渫機	123
第一項 吸揚式浚渫機の構造	124
第二項 吸揚式浚渫機の操縦	125
第十一節 碎岩船	127
第四章 基礎工事用機械	128—170
第一節 試錐機械	128
第一項 上總掘試錐法	129
第二項 衝擊式試錐用器具	130
第三項 金剛石試錐機械	133
第四項 ショット式試錐機械	138
第二節 杭打機械	141
第一項 落重杭打機械	141
第二項 汽力杭打機	143
第三項 杭拔出装置	152
第四項 射水杭打装置	155
第三節 砂、砂利採取及篩別装置	156
第一項 砂、砂利採取の方法	156
第二項 篩別機械	157
第三項 乾式篩別及濕式篩別	160
第四節 碎石機械	164
第一項 腳型碎石機	165
第二項 環動碎石機	167
第三項 腳型碎石機と環動碎石機との比較	169
第四項 碎石及篩別装置	169

第五章 混凝土工事用機械	171—212
第一節 鐵筋鐵骨加工設備	171
第一項 鐵筋加工用手道具類	172
第二項 手力綴鉄工事用諸工具	172
第三項 空氣鑽及空氣鏈	174
第四項 酸素アセチリン瓦斯截接裝置	177
第二節 混凝土混練機	181
第一項 混練機構造上の類別及混練の方法	181
第二項 固形材料と練上混凝土との容積比	185
第三項 秤量水槽混練に必要な水量	187
第四項 混凝土混練作用の研究	190
第三節 混凝土分配裝置	193
第一項 斜柱懸樁裝置	194
第二項 架空索懸樁裝置	196
第三項 混凝土分配裝置用諸設備	197
第四節 混凝土中央混練裝置	202
第一項 パツチャープラント	203
第二項 イナンデーター	203
第三項 混凝土混練自動車	206
第五節 混凝土及膠泥工事用諸設備	207
第一項 混凝土路面仕上機	207
第二項 空氣搗固機	208
第三項 混凝土注射機	209
第四項 膠泥噴射機	209

第五項 膠泥混練機	211
第六章 道路機械	213—251
第一節 路面掘鑿及地均機械	213
第一項 均土機	214
第二項 搅土機	215
第三項 鋪裝面破碎機	218
第四項 粘土掘鑿機	219
第二節 路面輾壓機	220
第一項 一輪輾壓機	221
第二項 二輪輾壓機	221
第三項 三輪輾壓機	224
第四項 路面輾壓機の選擇	227
第三節 潘青鋪裝設備	230
第一項 潘青混練裝置	231
第二項 潘青加工用器具	237
第三項 鋪裝用手道具類	240
第四項 簡易潘青鋪設機	241
第五項 潘青撒布機	242
第四節 道路清掃機械	244
第一項 撒水車	245
第二項 掃除自動車	248
第三項 高壓撒水車	249
第四項 除雪自動車	250

第七章 喷筒機械	252—279
第一節 往復噴筒	253
第一項 往復噴筒の動作	253
第二項 手動噴筒	257
第三項 深井噴筒	257
第四項 隔膜噴筒	258
第五項 蒸汽直働噴筒	259
第二節 回轉噴筒	260
第一項 號輪噴筒	261
第二項 ルーツ噴筒	261
第三項 偏心輪噴筒	262
第四項 翼噴筒	262
第三節 涡卷噴筒	262
第一項 低揚程渦卷噴筒	263
第二項 中揚程渦卷噴筒	270
第三項 高揚程渦卷噴筒	271
第四項 ボアーホール噴筒	272
第四節 特殊噴筒	273
第一項 達磨噴筒	273
第二項 水鏈噴筒	273
第三項 空氣揚水噴筒	275

—(目次終)—